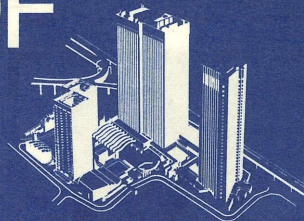


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT

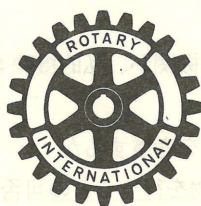


東京新南ロータリークラブ週報

October 28, 1988 No. 101

今年度のターゲット

(ロイス・アビー '88~'89 年度 RI 会長)



ロータリーに活力を—
あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY-
YOUR LIFE

本日の予定 昭和 63 年 10 月 28 日 (第 103 回)

卓 話 『東洋医学からみた不老長寿とボケ防止』

伊 藤 真 愚 氏

ホリスティック医学協会理事

先週報告

昭和 63 年 10 月 21 日 第 102 回

卓 話 『留 学 雑 感』

孫 家 珍 さん／米山奨学生

司 会：村 川 優 会長

♪ロータリーソング：「奉仕の理想」

ソングリーダー：E.A. ZALOOM 君

ニコニコボックス紹介：山 川 政 樹 君

来 客 紹 介：柴 本 芳 郎 君

出席状況：会員 47 名中／出席 31 名／欠席 16 名

来客 9 名 (海外 1 名・地方 1 名・都内 7 名)

「錦鯉を鑑賞する会」へのお誘い

次週、11 月 4 日 (金) の例会は、東京南 RC 会員の神谷 龍氏 (鹿島建設(株)顧問) より「錦鯉」の卓話を頂戴する予定です。

この度、神谷氏のご配慮により、当日例会後、会員の皆様に実際に錦鯉をご覧になって頂きたいとのことで、神谷氏邸にお招きを頂きました。

是非この機会に、会員の皆様にお出かけ頂きまして、錦鯉をご鑑賞頂きたくご案内申し上げます。

◎社会奉仕委員会報告

過日 (9 月 16 日) の Dr. J. ポッパー追悼音楽会の件につきまして、東京南 RC 会員の黒澤張三氏より、当クラブの協力に対して丁重なるお礼状を頂戴しました。また主催者の長門美保歌劇団の代表の森田澄夫氏より感謝の意の書状を戴きました。

ニコニコボックス

(順不同・敬称略)

河原 勢自 先日、港区のある教育研修会で青少年問題の講演をしてきました。社会奉仕の一つと思っております。その時の「薄謝」を全額ニコニコに寄付させていただきます。少々、社会奉仕委員会の役目を果たしたかという気分しております。

岩瀬 秀郎 酒田、新潟へ出張しました。酒田で本間ゴルフの工場を見学、手造りクラブの高価な理由が判ったような気がします。

柴本 芳郎 10/15(土) 当ホテルで息子の結婚式無事終わりました。村川様、勝山様、色々有難うございました。

勝山 英司 政情不安のスリランカより無事帰りました。

沖 宏之 なんとなくニコニコに入れたくなりました。

10 月 21 日 5 件 ￥44,000

それぞれ、多額のご寄附を頂きました。有難うございます。

ビジター

Richard Freed/Huntingdon Valley RC、根津谷昌男/大阪梅田 RC、赤廣清太郎/東京みなと RC、郡定雄/東京品川 RC、藤崎安義/神谷 龍・金澤富夫・松尾治樹・H. Schmidt/東京南 RC

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



孫 家珍 さん/米山奨学生

戦後、日本の目ざましい工業の発展は素晴らしい国造りをしてきましたが、その反面自然環境を破壊する等多くの公害問題を引き起し、国民の健康をも損ねる事態を招きました。然し今日では、官民一体の努力が実を結び、公害処理に大きな成果をあげました。又、国民の健康や老人福祉の問題等に於きましても保険制度の充実、社会施設の拡充強化等、将来に心配のない、安心して生活できる豊かな社会建設を目ざしていますが、私は今からこの様な日本の素晴らしい制度を学び吾々国・台湾の福祉国家建設の為に貢献できる自分を造り上げたいと思います。

又各地ロータリー倶楽部の方々や世界各国の留学生とも交友をはかり善隣交友のきづなにしたいと考えています。

(米山奨学生の応募の際のレポート「留学と国際親善」についてより転載しました。)

地区情報セミナーについて

ロータリー情報委員長 田 島 一 郎

アビー RI 会長は本年度 RI テーマ「ロータリーに活力を一あなたの活力を」を行動に移すべく 12 の要請課題をとり上げクラブが実践することを求めている。そのうちの一つが情報集会を開くことである。9月13日午後2時間ロータリー情報委員長を対象としたロータリー情報セミナーが開かれた。また10月14日さらに大規模なセミナーが開かれ昼食を含み午前・午後6時間30分会長、会長エレクト、ロータリー情報委員長、広報委員長が参加した。

セミナーの目的はロータリー情報の重要性を再認識してクラブの情報活動を実践してほしいということであった。その方法として、

1. 自己診断テスト
 2. Q & A を週報にのせる
 3. 例会時3分間、ロータリー情報に関するスピーチをする
 4. 例会後の30分あるいは炉辺会合を通じてロータリー情報を習得する
 5. 年数回の情報集会をひらく
- などがあげられた。

また来年2月7日地区の新会員セミナーが行われる予定であるとの話があった。

〔日 時〕 1988.10.21 (金) 13:40~15:30

〔場 所〕 東京全日空ホテル 八雲の間

〔テーマ〕 『社会奉仕について』

保科幹事により開会、村川会長の協議会の主旨説明がなされ、協議会はフォーラムリーダー河原社会奉仕委員長により開始された。

河原フォーラムリーダーより、当クラブが今後、永続的に社会奉仕活動をするための基本としての総論的検討を行うこと

平井会員より、ロータリークラブの社会奉仕活動としてどんな種類の活動があるか

宮本会員より、奉仕活動を行う場合の地域との関連性、問題点

岩上会員より、寄付先としては、公共機関か、私的機関も可能か

入沢会員より、寄付先の決定につき何を考慮するか

山田会員より、基金集めのための催し物を行うことの可否、その必要性、問題点

保科幹事より、社会奉仕を実際に行った場合の弊害、問題点

青野会員より、わがクラブが現時点で何をするか、何ができるか

武下会員より、既に行った「アンケート」の集計結果発表
田辺ガバナーノミニより、過去の経験と今後の方針それに同協議会の感想等の意見が発表された。

河原フォーラムリーダーが協議会をまとめられ、村川会長の総括のあと、予定時間を少しオーバーして保科幹事の言葉により閉会となった。

(出席者 28 名)

◎「火曜会」開催のお知らせ

11月1日(火) 17:00~19:00

アーク森ビル2階「マエストロ」にて開催します。多数の皆様のご出席をお待ち申し上げます。

(親睦活動委員会)

◎次週予定 昭和63年11月4日(金)(第104回)

卓話予定 『イロコイについて』

神 谷 龍 氏/東京南 RC 会員
鹿島建設㈱顧問

受付会計/丸山・大日方 来客紹介/田中・武下

ソングリーダー/四分一 ニコニコボックス/青野・柴藤
各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

会長=村川 優 副会長=沖 宏之 幹事=保科 正 会報=吉田用親
東京新南ロータリークラブ

〒107 東京都港区赤坂 2-22-19 南部坂アネックス 201 号 ☎03-505-5976 (ファクシミリは同番で切り換え)